

日本テコンドー協会（J T A）
2012年12月 理事会通信

日本テコンドー協会
理事長 河 明生

定例理事会における公開可能な決定事項につき告知します。

1, J T A新横浜テコンドー同好会 新規加盟承認

下記の者から新設同好会の加盟申請が提出された。

記

申請者	趙 智愛（横浜市在住）
段位	J T A初段
本職	会社員
新加盟団体	J T A新横浜テコンドー同好会
練習場所	Buauty Kick（蹴美）Studio 横浜市港北区新横浜3-17-15リバティ新横浜ビル5階 J R（新幹線口） & 横浜市営地下鉄ブルーライン 新横浜駅 下車徒歩7分（横浜アリーナ近隣）
練習日	毎週金曜日（土曜日も予定） 少年部 午後4時30分～5時30分 一般部 午後7時30分～9時00分 女性部 開設予定
メール	jtakamakura@gmail.com
その他	J T A新横浜テコンドー同好会HPおよび練習ブログ参照

J T A理事会は、J T A新横浜テコンドー同好会の新規加盟を承認する。

上記新規加盟団体は、J T A団体年会費5000円（2月末迄納付）納付する義務を負う。

付記 女性初のJ T A同好会創設は、女性の社会進出に鑑み、まことに喜ばしい。
また同練習場所は、新横浜駅に近接し、横浜アリーナ迄の通り道に位置するという好立地であり、
実質的に常設道場に等しく、神奈川県内におけるJ T Aの核になれるよう精進を期待する。

2, 高知県テコンドー連盟の会長交代等

高知県テコンドー連盟より下記の人事に対する承認依頼があった。

前会長が全日本F T大会2日前に車両間の交通事故を起こし、J T A総会および全日本F T大会を欠席した。また、同会所属の全日本F T大会選抜選手4名の大学生が、集合時間午後2時に来場しなかった。

前会長は、保険会社を通じて（同会総会現時点で）示談交渉中であり、深く反省している。また、全日本F T大会の歴史上、はじめて選抜選手の遅刻者をだしことにつき指導不足を深く恥じている。

そこでJ T A本部に対し、同会会長職ならびにJ T A正指導員資格の返上を自ら申し出た。

J T A本部は、「総会時に事実関係を明らかにし、話し合い下、結論をだすべきである」と保留した。12月15日、同会総会等において話し合いの結果、下記の人事を決定した。

前会長の意志を尊重し、

- 1, 高知県テコンドー連盟の前会長は辞任する。臨時的に、河明生J T A会長が兼任する。
- 2, 上記遅刻者4名は反省文を提出する（当日、受理）。

総会・全日本F T大会欠席および遅刻者をだしたことにつき責任をとりたいので前会長は、J T A正指導員資格を返上する。

J T A理事会は、J T A高知テコンドー連盟の人事案を承認する。

あわせて今回、全日本F T大会の歴史上、はじめて選抜選手の遅刻者をだしてしまった。本来ならば失格であるが、当該交通事故と関連があるのか否かが判別できなかったため処分保留とした。全日本F T大会直前という状況下で、大会に集中しなければならず詳細を判別する余裕もなく、出だしから出場停止処分を発動し、スタッフの精神的停滞を招くことを回避しなければならなかった。しかし、秩序が乱れると他のテコンドー団体、空手、キックボクシング、大相撲、柔道のように各種事件がおこる。そこで次のように決定する。

①今後は、例外を一切認めず、集合時間に遅刻した者は、即刻、失格とすることを誓う（参加費用は没収）。

②同県連所属で入賞した者に対する次年度全日本F T大会シード権は、団体・個人いずれも取り消す。